

令和2年度後期試験 答案用紙 (1枚中 1枚目)

(注意) 1. 専攻・学番・氏名を必ず記入する。

2. 答案は、成否にかかわらず持ち出してはならない。

神戸大学医学部保健学科

授業科目	公衆衛生学	担当教員	中澤 港	試験日	令和3年2月1日(月)2時限
専攻	看護学専攻	学番	氏名	解答例	採点

問1 (30問×2点)

(1) 平和	(2) 自然実験 (自然研究は△)	(3) 有病割合 (有病率も○)	(4) 致命割合(致命リスク, 致命率, CFRも○)	(5) 標準化死亡比 (SMRも○)
(6) 選択	(7) 国際調査 (センサスも○)	(8) 医療法	(9) がん登録推進法	(10) COVAX
(11) 必須医薬品 (「必須」がないと△)	(12) ユニバーサルヘルスカバレッジ(UHC)	(13) 地域保健法	(14) 市町村保健センター	(15) ソーシャルキャピタル
(16) 高齢者医療確保法	(17) 産後ケア (産後支援も○)	(18) 二次	(19) 家庭用品法	(20) フレイル
(21) ハンセン病	(22) 労働安全衛生法	(23) 管理法	(24) 応急入院	(25) 検疫
(26) 隔離	(27) 肺炎球菌感染症(肺炎は△)	(28) ストレス(ストレスチェックも○)	(29) 大気汚染	(30) 循環型社会形成推進基本法

問2. (10問×2点)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)
a	e	e	e	e	e	d	b	a	d

※(3)は選択肢 e が 89%であるべきところ typo で 80%にしてしまったので全員○にしました

問3. (20点:採点基準は、説得力があることが第一です。ただし事実認識の明らかな誤りは減点します)

[1] 第I相試験:健康な成人のボランティアを対象として、薬物動態や最大許容量を調べる、第II相試験:比較的少数の患者を対象として、有効性、安全性、用量反応関係を調べる、第III相試験:数百から数千の患者を対象として、「薬の候補」の有効性を、科学的に検証する目的で行う。通常はRCT (Randomized Controlled Trial)になる、第IV相試験:市販後に大勢の患者が実際に服用した結果、新薬がどのような特徴をもっているか、副作用はでないかを調べる(市販後臨床試験)

[2] 追跡されず検出できない感染経路が増え、制御不能になる/患者数を把握できなくなる

[3] 感染症法における検疫や隔離、医療観察法における措置入院など